



ウトナイの子

【教育目標】 夢をいだき 未来を拓くたくましい ウトナイの子の育成

令和3年7月21日

第5号

Tel 57-6700

Fax 57-6715

夏休みに向けて～読書のすすめ～

校長 丹野 靖彦

1学期が終わります。コロナ感染予防のため、マスクや消毒をはじめとした新たな学校生活様式による1学期でした。子どもたちは我慢することが多い中でも、しっかりと学習し、規律を守った学校生活を送ってくれました。

1学期の特徴的な学校生活の変化としましては、国のGIGA（ギガ）スクール構想によりICT端末（タブレット）の一人一台化がスタートしたことです。本校では、積極的な活用を進め、朝学習での活用や授業内での発表やまとめのツールとして子どもたちの学習の一部として定着して参りました。今後もさらなる有効活用を図ってまいります。

また、1学期にあった運動会を9月に移動しました。コロナ感染症対応でもありますが、春先に運動会を実施するより、学年が変わって成長した姿をよりしっかり見ていただけるのは秋であるとの考えから移動しました。秋の子どもたちの成長した姿をお待ちください。

そうした様々な変化の中1学期が終わり、夏休みを迎えます。夏休みだからといって感染対策を油断することなく、遊ぶ際や外出先での感染予防に一層のご配慮をお願い致します。

また、夏休みには、水（海、川、プール）に関わる事故も増えます。遊泳が認められている場所で、ルールを守りながら水と親しんでほしいと思います。一方で、車の交通量も増える時期でもあります。交差点への飛び出し、自転車と自動車の接触にも気をつけるようご家庭でも声かけをお願いします。

さて、夏休みに子どもたちはどのような経験を積み重ねてくるのでしょうか。毎日の家庭学習もしっかりとした上で、学校以外の場所での様々な経験を積み重ねることが、学校で得た知識を更に膨らませてくれることにつながると思います。ただ、コロナ禍ですので混雑する場所への外出は難しい場合もあるかと思っています。そうしたときに、おすすめなのが読書です。読書は、無限に広がる旅であるともいわれます。様々な図書を読み、素敵な物語にひたり、楽しい本で心を安らげ、新たな知識を手に入れる、そんな読書にしかできない体験を長い休みだからこそ取り組んでみてほしいと思います。

図書館等で、保護者の方が子どもの頃読んで好きだった本を紹介したり、子どもが読んだ本の感想を聞いたりすることもお勧めです。同じ本でも、大人と子どもでは捉え方が違ったり、時代が変わっても親子で同じ感覚で内容を捉えたりと、そうした感想を交流することを通して親子のコミュニケーションを深めることもできます。ぜひ、親子で読書の旅をしてみませんか。

1学期を通しまして本校教育に多大なるご理解とコロナ感染予防等へのご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。2学期始業式に元気な子どもたちに会えることを教職員一同お待ちしております。

お子さんの送迎時は、校舎側に駐停車してください！

川側への駐停車は、危険です！